



株主通信

第48期 中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

Make the Future.



株式会社 **G-7** ホールディングス

<https://www.g-7holdings.co.jp>

企業変革の推進と 収益力の強化で、 持続的な成長を 目指します。

G-7グループの総力をあげて、ESG（環境・社会・企業統治）経営を推進するとともに、社会問題の解決に向けた事業領域の開拓にも取り組み、グループ全体の長期的な成長につなげてまいります。

G-7 Group



代表取締役会長 兼 社長CEO
金田 達三

株主の皆様へG-7グループの第48期中間期（2022年4月1日～2022年9月30日）の業績をご報告させていただくに先立ち、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々やご家族、関係者の皆様に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。

Q 当中間期の業績とその主な要因を お聞かせください。

A 第48期中間期（2022年4月1日～2022年9月30日）の連結業績は、売上高85,595百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益3,181百万円（同2.8%減）、経常利益3,373百万円（同2.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,198百万円（同

財務ハイライト

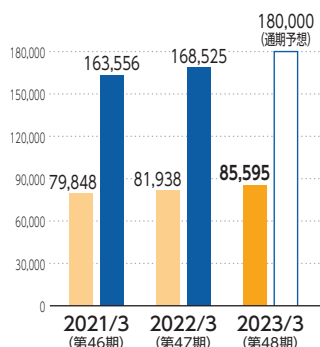
売上高

85,595百万円

前年同期比 ▶ **4.5%増**

(単位：百万円)

中間期 通期



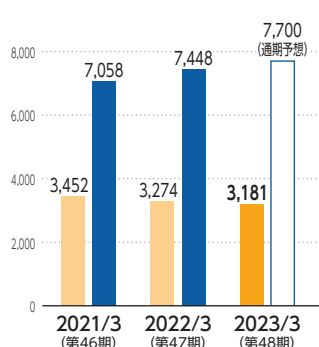
営業利益

3,181百万円

前年同期比 ▶ **2.8%減**

(単位：百万円)

中間期 通期



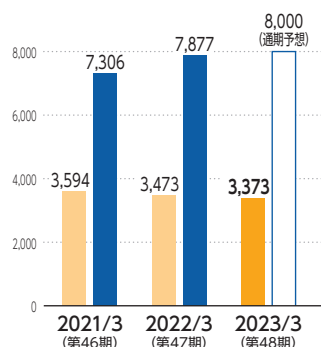
経常利益

3,373百万円

前年同期比 ▶ **2.9%減**

(単位：百万円)

中間期 通期



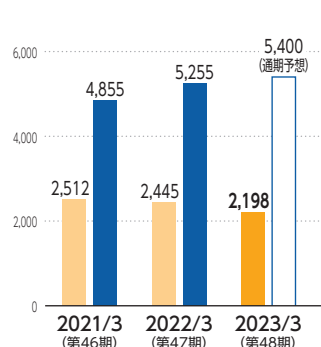
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

2,198百万円

前年同期比 ▶ **10.1%減**

(単位：百万円)

中間期 通期





2022年8月 オートバックス・バイクワールド ケボン店(マレーシア)オープン

10.1%減)と増収減益となりました。

G-7グループは、引き続き、お客様、従業員の安全・健康を最優先に考え、新型コロナウイルス感染症対策を全店舗において実践しました。また、人づくり、組織づくりの再構築を図るとともに、売上から利益重視の経営に努め、収益力の拡大に取り組みました。

売上高につきましては、新規出店などによる増収効果により堅調に推移しましたが、利益面におきましては、エネルギー価格の高騰に伴う光熱費の相次ぐ値上げによる費用などの増加によって、減益となりました。

Q 下期の取り組みと通期予想について お聞かせください。

A 新型コロナウイルス感染症の行動制限が緩和される中、多岐にわたる商品価格の値上げで個人消費の停滞が高まる恐れもあるなど、厳しい状況が続いておりますが、G-7グループでは引き続き、売上から利益重視の生産性向上を図り、「儲ける力」にさらなる磨きをかけることで収益力強化を目指してまいります。

通期の連結業績につきましては、売上高180,000百万円(前期比6.8%増)、営業利益7,700百万円(同3.4%増)、経常利益8,000百万円(同1.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益5,400百万円(同2.7%増)を見込んでおります。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A G-7グループでは、各事業の強みを活かし社会の期待や要請にお応えするために、サステナビリティへの取り組みを強化しております(詳細は本紙「連載企画 vol.3」および当社ホームページをご覧ください)。引き続き、各事業の強みを活かした持続可能な社会への貢献を通じて、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの方々の期待にお応えしてまいります。なお、当期の配当につきましては、中間配当金を1株当たり19円、期末配当金は1株につき19円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



オートバックス・バイクワールド ケボン店オープンセール

TOPICS トピックス 3年ぶりに「G-7モールフェスティバル」を開催

2022年6月2日～5日にG-7モール土山(兵庫県加古川市)で、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛していた「G-7モールフェスティバル」を3年ぶりに開催しました。

「G-7モールフェスティバル」は、G-7グループの各事業が結集し、地域のお祭りのように地元根付いたイベントです。敷地内に店舗のある「オートバックス」や「バイクワールド」に加えて、農産物直売所「めぐみの郷」、業務スーパーを運営しているG-7スーパーマーケットによる食品マーケット、G-7ミートテラバヤシによる屋台村などが出店します。さらに、お子様向けのレーシングカーのタイヤ交換作業体験など、ご家族で楽しめるイベントとなっております。

地域の皆様に当フェスティバルの再開を大変喜んでいただくとともに、数多くの激励も頂戴しました。今後も、各自治体のガイドラインに沿った感染予防対策を行いながら、各地域で「G-7モールフェスティバル」を開催してまいります。なお、各地の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、中止または一部内容を変更する場合があります。



業務スーパーやお肉のてらばやしなど、計10店舗をオープン

業務スーパー		
2022年5月	業務スーパー	植木店
2022年6月	業務スーパー	大垣墨俣店
2022年8月	業務スーパー	坂戸片柳店

お肉のてらばやし		
2022年5月	お肉のてらばやし	植木店
2022年6月	お肉のてらばやし	大垣墨俣店
2022年8月	お肉のてらばやし	南佐賀店
2022年8月	お肉のてらばやし	坂戸片柳店

バイクワールド		
2022年8月	バイクワールド	ケポン店
2022年9月	バイクワールド	豊橋店

オートボックス		
2022年8月	オートボックス	ケポン店

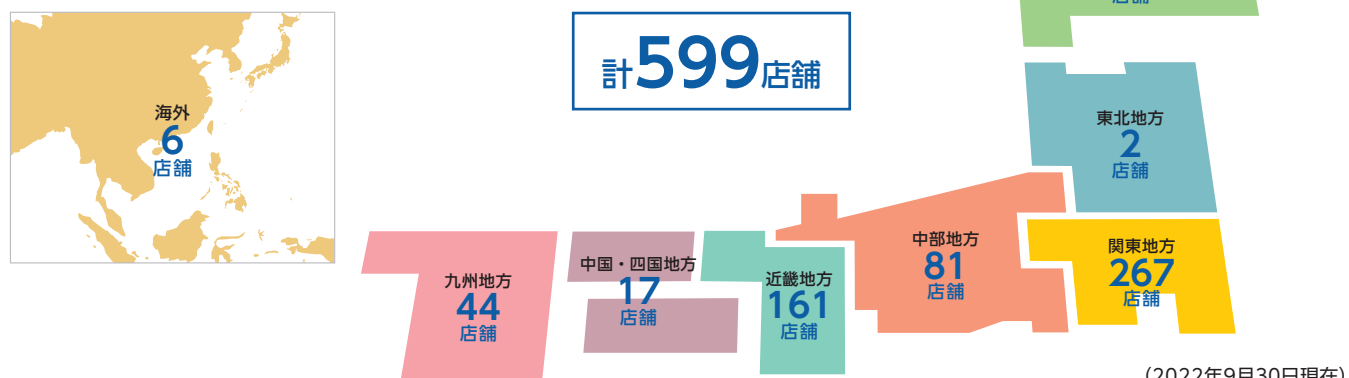
※2022年4月1日から2022年9月30日までの新店舗。



バイクワールド 豊橋店

ストアネットワーク

日本から世界へ飛躍するG-7ネットワーク



(2022年9月30日現在)

車関連事業	
「オートボックス」(「スーパーオートボックス」 「オートボックスセコハン市場」含む)	72店舗
「オートボックスエクスプレス」	7店舗
「BPセンター」	9店舗
「コインランドリー マンマチャオ」	6店舗
「FIELD SEVEN」	4店舗
「たい焼き専門店 やまや本舗」	3店舗
「モータウン土山サーキット」	1店舗
「バイクワールド」	18店舗

業務スーパー事業	
「業務スーパー」	178店舗
「お弁当屋K」	1店舗
精肉事業	
「お肉のてらばやし」	171店舗

その他事業	
「Rico's (旧miniピアゴ)」	65店舗
「めぐみの郷」	37店舗
「スーパーめぐみのさと」	1店舗
「カーブス」	25店舗
「トレジャーサイクル」	1店舗

連載企画 G-7グループが取り組むサステナビリティ Vol.3

廃棄物削減とリサイクルの取り組み

廃棄物管理などによって、環境上の悪影響を軽減するというターゲットが掲げられています。

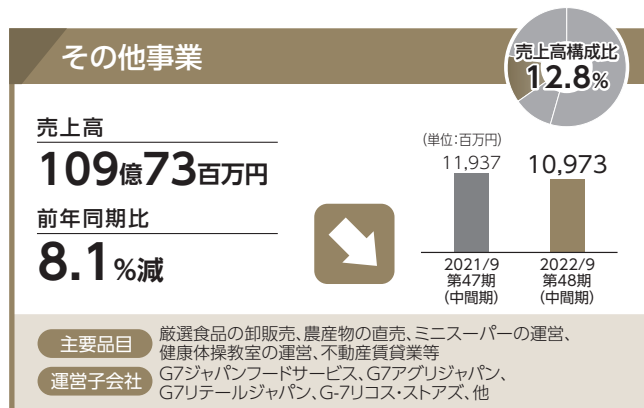
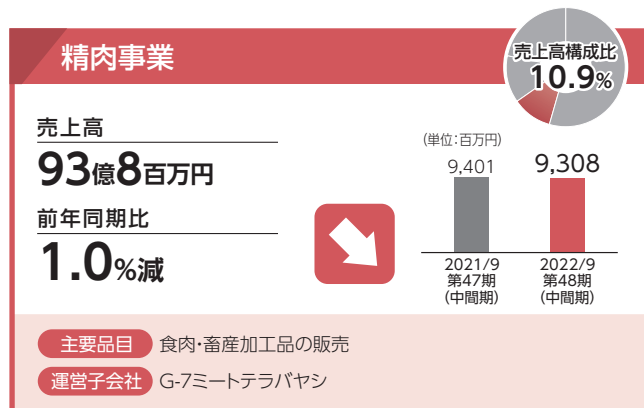
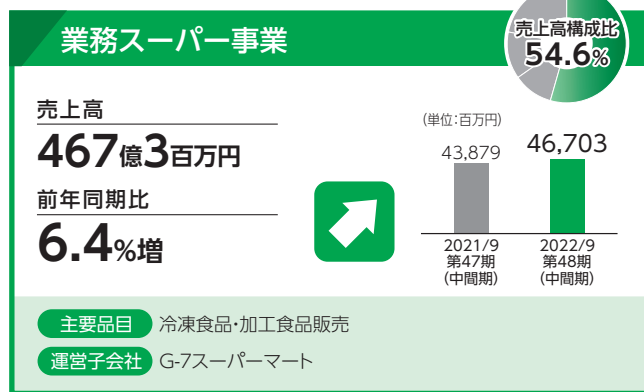
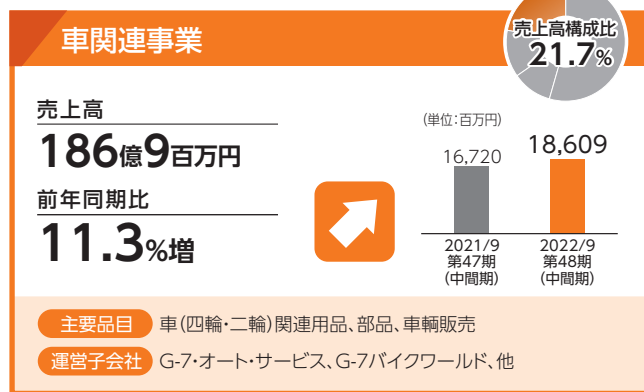
G-7グループでは、店舗での在庫管理高度化によって廃棄する商品の削減を図っており、廃棄物の適正な分別処理と併せて環境への配慮を行っています。また、マニフェスト(産業廃棄物管理票)に沿って、廃棄後の適切な分別・処理の工程を追跡することで、廃棄物の削減と分別廃棄に努めています。

また、グループ会社の株式会社G-7・オート・サービスの店舗では、お客様から回収した廃タイヤを専門業者にて砕いてチップ状に裁断し、再利用することで、再びエネルギー源としてリサイクルしています。さらに、廃オイルや廃バッテリーなども素材別に分別し、指定の業者を通じて適正に処理することで、再資源化につなげています。他にも、クーラント液やバンパー、アルミホイールなども、素材ごとに分別することで、自動車のパーツの数多くをリサイクルしています。

G-7ホールディングスのサステナビリティサイトをご覧ください。
<https://www.g-7holdings.co.jp/sustainability/>



事業別の概況

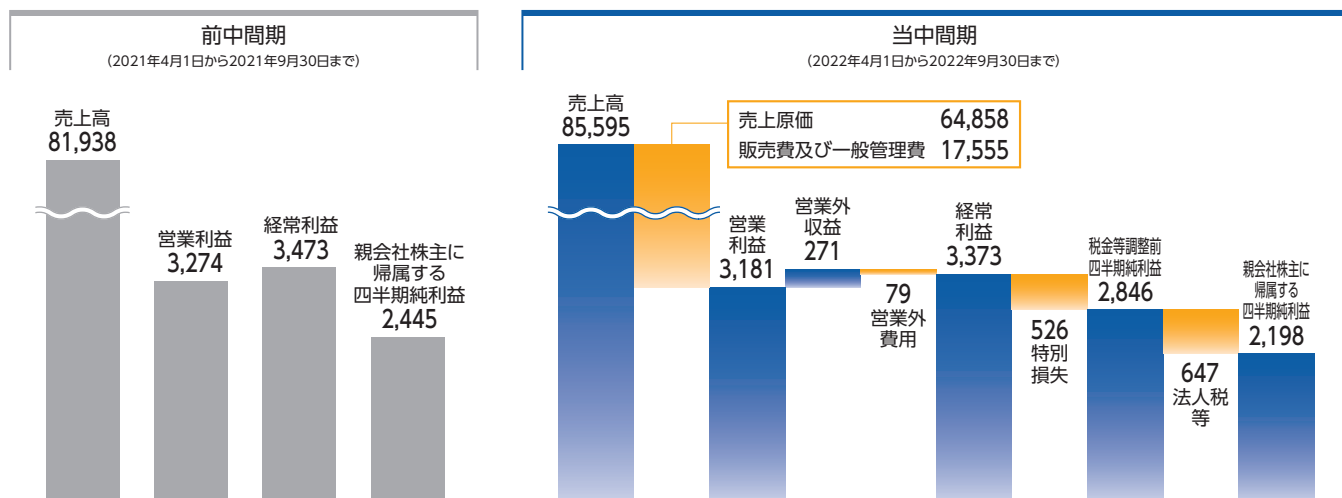


連結財務諸表

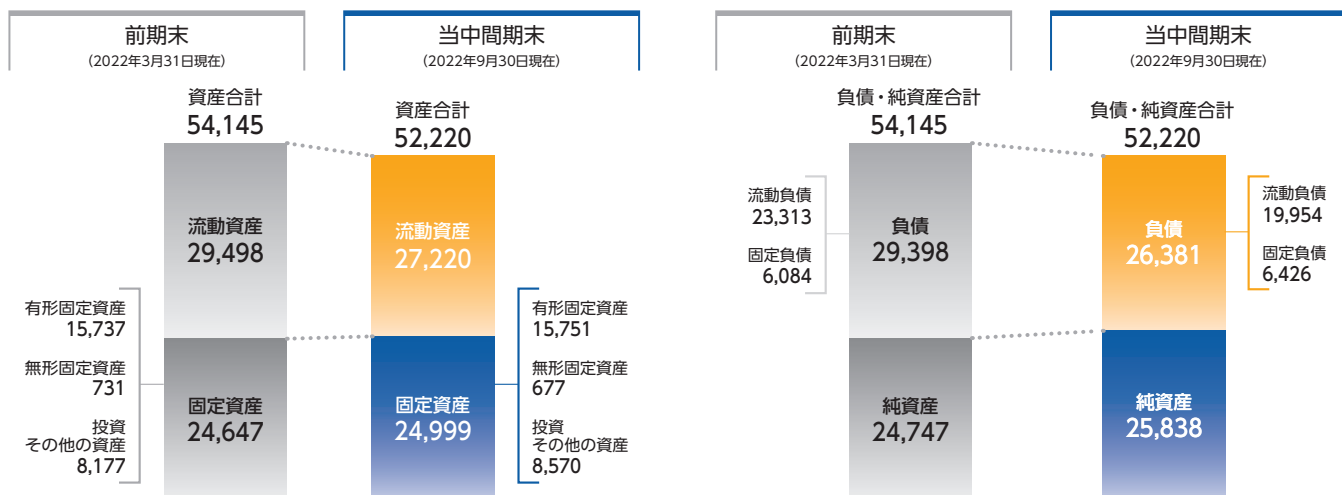
詳細はホームページに掲載されているIR情報をご覧ください。
<https://www.g-7holdings.co.jp/investors/>



連結損益計算書(要旨) (単位:百万円)



連結貸借対照表(要旨) (単位:百万円)



■株式の状況 (2022年9月30日現在)

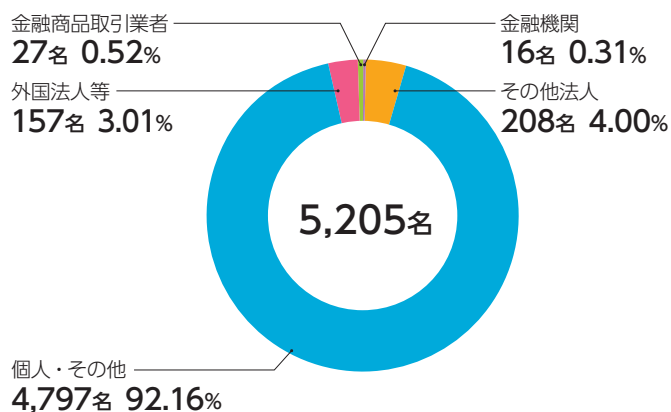
発行可能株式総数 208,000,000株
 発行済株式の総数 44,063,754株
 株主数 5,205名

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
一般社団法人Kトラスト信託口	11,835 千株	26.86 %
公益財団法人G-7奨学財団	7,322	16.61
木下陽子	3,305	7.50
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,068	6.96
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	1,887	4.28
株式会社オートバックスセブン	1,348	3.06
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,150	2.61
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,006	2.28
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	748	1.69
損害保険ジャパン株式会社	336	0.76

(注) 持株比率は、自己株式(24株)を控除して計算しております。

■所有者別株主分布 (2022年9月30日現在)



■株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先(お問合せ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料)0120-094-777
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.g-7holdings.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場(証券コード7508)

■注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座 口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店においてもお取扱いいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■会社の概況 (2022年9月30日現在)

商号	株式会社G-7ホールディングス G-7 HOLDINGS Inc.
設立	1976年(昭和51年)6月18日
資本金	17億8,570万円
本社	神戸市須磨区弥栄台二丁目1番地の3
事業内容	傘下の各事業会社を支配・管理する持株会社
従業員数	7,501名(パート・アルバイト含む)
ホームページ	https://www.g-7holdings.co.jp

■グループ企業 (2022年9月30日現在)

〈国内〉

株式会社G-7・オート・サービス	株式会社G7リテールジャパン
株式会社G-7スーパーマート	株式会社G-7パイクワールド
株式会社G7アグリジャパン	株式会社G7ジャパンフードサービス
株式会社G-7ミートテラバヤシ	株式会社G7ストアイノベーションズ
	株式会社G-7リコス・ストアーズ

〈海外〉

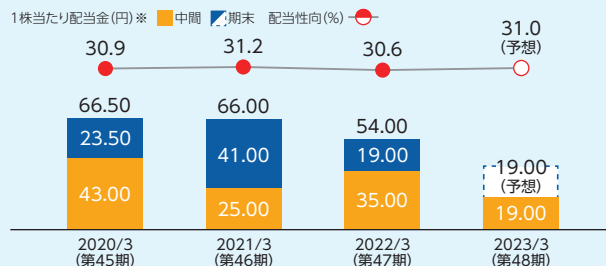
G7 RETAIL MALAYSIA SDN.BHD.	G-7 CrownTrading CO., LTD.
-----------------------------	----------------------------

■役員の状況 (2022年9月30日現在)

代表取締役会長 兼社長CEO	金田 達三	取締役	志田 幸宏
常務取締役	岸本 安正	取締役	伊藤 裕剛
取締役	松田 幸俊	取締役	吉田 泰三 (常勤監査等委員)
取締役	関 大作	取締役	上甲 悌二 (監査等委員)
取締役	玉木 功	取締役	西井 博生 (監査等委員)
取締役	坂本 充		

- (注) 1. 坂本充氏、志田幸宏氏、伊藤裕剛氏、上甲悌二氏および西井博生氏は社外取締役であります。
 2. 当社は、坂本充氏、志田幸宏氏、伊藤裕剛氏、上甲悌二氏および西井博生氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

配当金と連結配当性向の推移



※当社は、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
 ※当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

<https://www.g-7holdings.co.jp>

当社に関する情報は
ホームページでも
ご覧いただけます。



株式会社G-7ホールディングス

本社 〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台二丁目1番地の3
 TEL 078-797-7700 FAX 078-797-7710

